

新たに30名の方が仲間入り!

農村ボランティア平成19年度新規地区説明会で新規登録者が30名増えました

ふるさと交流だより

去る三月二十四日、兵庫県学校厚生会館で新規会員登録の説明会を開催しましたところ、四十一名が参加され三十六名の登録を頂きました。そのうち三十名が新規の方で、今後の活躍が期待されます。



当日は新規地区として篠山市から真南条上、今田地区、丹波市か

発行者

農村ボランティア 支援事務局

(社)兵庫みどり公社
兵庫楽農生活センター
交流課
〒651-2304
神戸市西区神出町
小東野 30-17
電話 078-965-2651
FAX 078-965-2653

ら葛野地区、佐用町から豊福、庵地区、南あわじ市から倭文土井地区、継続地区として五斗長（淡路市）、下石井（佐用町）、の計八集落の代表者から説明がありました。それぞれに地区の概要説明や活動内容、将来こんなことをしてみたいなどそれぞれの地区をPRされました。



後半は、各地区に分かれて個別の質問コーナーを設け、参加者と集落の代表者が直接話す時間を取りました。

質問内容は具体的な活動内容や地域の雰囲気、交通の便のことなど、参加者は熱心に問いかけ、集落の代表者は詳細に答えていました。



早速、五月十三日には倭文土井地区で玉ねぎ収穫体験、二十七日には丹波地域の今田、真南条上、葛野、東芦田地区を視察するバスツアーが実施されることになりました。多数の参加をお待ちしています。

(ツアーの詳細は裏面に記載してありますので、参考にさせていただきます)



薫陶の郷農村体験民宿

今回新たにふるさとむらとして登録された南あわじ市の倭文土井地区において、特産の新たまねぎの収穫作業体験と薫陶の郷の施設見学を次の要領で実施いたします。

新玉ねぎを収穫体験し、薫陶の郷で憩いませんか

淡路ニュース

収穫体験の詳細について

日時 五月十三日(日)
場所 南あわじ市倭文土井地区

内容 玉ねぎ収穫体験と薫陶の郷見学

参加費 千円(昼食代含む)

持参品 軍手、雨具(小雨決行)

服装 作業服、長ぐつ

募集人員 三〇名(先着順)

参加希望者は五月七日までに兵庫楽農生活センターにお申し込みください。受付をもって、参加とさせていただきます。

行程

- 七:五〇 集合(JR三ノ宮駅バスステーション)
- 八:〇〇 出発
- 九:二〇 現地到着
- 九:三〇 オリエンテーション
- 一〇:〇〇 収穫作業開始
- 一二:〇〇 昼食、休憩、薫陶の郷見学
- 一三:三〇 作業再開 玉ねぎ切り取り箱詰め
- 一五:〇〇 作業終了
- 一五:三〇 現地出発
- 一七:〇〇 三ノ宮駅到着 解散

丹波のふるさとむら視察バスツアーに参加しませんか

丹波ニュース

五月二十七日(日)今年度新しい農村ボランティア会員を募集している丹波地域のふるさとむら四地区を視察するバスツアーを計画しました。

視察する地区は篠山市の今田、真南条上、丹波市の葛野、東芦田の四地区で、それぞれの地区で三〇分程度地元の方から説明を受けます。

バスツアーの詳細について

- 日時 五月二十七日(日)
- 参加費 無料 昼食は各自準備下さい。ただし昼食ご希望の方はすし弁当(1200円)を予約しますので事前にお申し込み下さい。
- 参加資格 4地区いづれかにボランティアとして登録を希望する方
- 募集人員 四〇名(先着順)

行程

- 集合場所 三ノ宮駅バスステーション及びJR新三田駅
- 参加申し込みは五月二十日までに乗車場所を決めて兵庫楽農生活センターへ
- 1 集合場所及び時間
 - 八:五〇 三ノ宮駅バスステーション
 - 一〇:〇〇 新三田駅
- 2 スケジュール
 - 九:〇〇 三ノ宮発
 - 一〇:二〇 JR新三田駅
 - 今田地区(一〇:四〇〜一一:二〇)
 - 真南条上地区(一一:三〇〜一二:〇〇)
 - お菓子の里丹波(昼食一二:二〇〜一三:二〇)
 - 葛野地区(一四:一〇〜一四:四〇)
 - 東芦田地区(一五:一〇〜一五:四〇)
 - 新三田駅一七:〇〇着↓三ノ宮駅一八:〇〇着解散
- (各地区の紹介は三ページ三段目にあります)

土や緑には人の心を癒す何か大きな力を感じます

農村ボランティア活動で上質な‘いい汗’流してます

私が農村ボランティアに参加したキツカケは「美味しいご飯を食べる方法は何だろうか？」と模索する内に“食と農”の関わりに興味を持ったことです。体験的に活動に参加し、自然に導かれて若輩者ながら一員となりました。今では、将来の夢＝田舎暮らしとなってしまうました。



美しくゆつたりとした景色とは違って、作業内容は結構ハードです。もちろん収穫の喜びやイベントなど楽しみも多々あります。その中で私

が費やす労力と時間はホンの僅かですが日常の余計な事も忘れ時間は、あつという間に過ぎて後に残るのはスッキリとした爽快感と上質な“いい汗”です。

・土や緑には人の心を癒す何か大きな力を感じます・



私が参加を楽しみにする一番の理由は、やはり人との触れ合いでしょうか。老若男女バラバラな年代の者同士が一つの事に協力して取り組み一緒に笑顔になれるのは最高だと思えます！特に、地元の“お年寄りパワー”には驚きと尊敬があり自分への喝にもなっています。

私もいつの日か、喜んで人が集まってくれる様な田舎暮らしを実現したいと思っています。その時は皆さん宜しくお願いします。

赤穂郡上郡町小野豆地区・佐用郡佐用町田和地区登録会員

棚田交流人 江藤ゆかり

丹波バスツアーの地区紹介

今田地区

旧今田町のほぼ中央に位置し、水稻、黒大豆の生産が中心の地区で草刈りや野菜の栽培など農作業を手伝っていただけの方を募集しています。勉強会も計画しており幅広い農作業体験も出来ます。

真南条上地区

旧篠山市内に通じる国道三七二号線添に拓けた地域で、水稻、黒大豆、野菜の栽培のほかに、里山整備や農産物の加工など幅広く取り組んでおり、これらの作業を手伝っていただける方を募集しています。

葛野地区

丹波市の西方に位置し、小豆(丹波大納言)、黒ゴマの栽培が盛んな地域で、大阪府の八尾市の団体との交流も図るなど都市と農村との交流にも熱心で、今年度は小豆の栽培を中心に土づくりから収穫までを手伝っていただける方を募集しています。近くには紅葉の名所「独鈷の滝」があります。

東芦田地区

旧青垣町に位置し、桃とぶどうの栽培が盛んで園内の作業を手伝っていただけの方を募集しています。十月には収穫祭、十一月には小豆の収穫と里山の整備などの作業もあり、いろんな体験が出来ます。

県庁の担当係が変わりました! 総合農政課 集落活性化係 紹介



四月に県の組織再編があり、農村ボランティアは総合農政課の集落活性化係で事務を行うことになりました。このたびの異動で担当係長に就任しました櫻井です。よろしくお願ひします。

中山間地域の集落では、人口減少や高齢化などにより、集落のコミュニティが失われ、共同作業などの地域活動や農地の管理を行うことが難しくなりつつあります。そこで、田舎暮らしや農作業に興味を持ってもらえる会員の皆様が、ボランティア活動をしていただくことで集落に

「新しい風」を起こし、集落全体が元気になることを期待しています。ご近所やお知り合いの方々をお誘いいただき、和気あいあいと楽しいボランティア活動となりますよう願っています。



【兵庫楽農生活センターからのお知らせ】
土日祝（十時～十五時）は地元産の新鮮な野菜とそれらを使った加工品の直売などを行っています。野菜の収穫体験、農産物加工体験、里山再生塾など、農業を体験いただけるイベントも行っています。季節により、内容が変わります。また事前の申し込みが必要ですので、センター（〇七八―九六五―二六五二）まで気軽にお問い合わせください。
楽農レストラン「かんでかんで」（〇七八―九六五―二〇四七）でも新鮮野菜を楽しめます。ぜひ足をお運びください。
（水曜日休園。ただし、レストランは開いています。）

【編集後記】
『ふるさと交流だより』第五号』をお読みいただきありがとうございます。新しい事務局になってから、二度目の春を迎えています。年4回の情報紙を発行して参りましたが、まだ試行錯誤中です。これからも内容、ビジュアルともに少しでも見やすいものにして行きたいと思っていますので、よろしくお願ひします。

地域情報・会員情報を掲載し、本紙を充実させていきたいと思っておりますので、皆様からの情報をおまちしています。

兵庫楽農生活センターのホームページが開設しました!

URL: <http://hyogo-rakunou.com/>